

■皆さんの声

10月下旬から11月上旬にかけて、平成19年度の町政懇談会を開催しました。懇談会では病院の在り方の検討状況をご説明し、ご意見をいただきましたので、抜粋してご紹介します。

Q 病院は初めての処置さえてくれれば、充実はいらぬ。

あとはベッド数が減ったときの受け皿が問題。

Q 町民としては赤字だとかよ

り、安心して暮らせることが大事。診療所でも良いが、有床が無床、ケアハウスをどうするか、詰めて欲しい。

Q 診療所なら診療所でも良いが、それなりの体制で町民が喜ぶようなものを。

Q 院長は来年3月の定年以降も残ってもらえるのか？

A 昨年12月にお話し、残っていたかどうかになっている。これから細かい条件等について再度打ち合わせる。

Q 病床削減による受け皿対策の検討は、これから始まるのか。

A 病院の在り方の結果がでたときに、受け皿を含め組み合わせについても決める。

Q 院長や看護師とも充分話し合せて決めて欲しい。

A 現場サイドとも協議し、最終決定をする。

Q 119番してから出るまで、平均どのくらい時間がかかるのか？

A 町の中なら病院までの搬送時間は15分程度。場所などによって違ふとは思いますが、札幌で30分、東京で40分程度。このへんはまた、別な方たちで明確なものをお知らせする。

救急体制について、

明確な数字をお知らせします

幌延町内における救急要請から病院収容までの平均時間

- ・ 日中 12分
 - ・ 休日 13分～40分
 - ・ 夜間 15分～30分
- 都道府県の救急車が病院に着くまでの平均時間（2005年消防庁まとめ）

- ・ 北海道 29・7分
- ・ 東京都 43・2分

※詳しくお知りになりたい方は、出前講座で対応いたしますので総務課総務財政グループ（内線133）へお問い合わせください。

出前講座とは

町の事業等で詳しくお知りになりたいことがあったときは、5人以上のグループで希望する日の2週間前までにお申し込みください。

町の担当者が講師となって出向き、ご説明させていただきます。

A 23年度スタートなので、19年度中に方向性を決めなくてはならない。

Q 診療所化されると思うが、具体的なスケジュールは？

A 拠点病院でも医師の確保が大変な状況にあり、かなり難しい。

Q 他町村と連携すれば、大きな金を出さなくても総合病院を運営できるのではないかと

A そんなことはない。大きく変わるのとは病床数で、その他は診療所になっても今と変わらない。

Q 診療所になればレントゲンや超音波などなくなるという方向は避けて通れないが、何とか有床にという意見が多い。

A 外来の今のサービスは低下させない。

Q 診療所となったときの患者にとってのマイナスは？

A 一番解りやすいのは病床数。

Q 病院と診療所のメリット・デメリットは？

